



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月4日

上場会社名 株式会社ダイセル
 コード番号 4202 URL <https://www.daicel.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小河 義美

上場取引所 東

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 事業支援本部副本部長(兼) IR広報グループリーダー (氏名) 廣川 正彦
 TEL 03-6711-8121

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|---------|------|--------|-------|--------|-------|----------------------|---------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第1四半期 | 127,981 | 14.9 | 12,989 | △6.8 | 15,447 | 1.4 | 8,903 | △27.5 |
| 2022年3月期第1四半期 | 111,358 | 34.3 | 13,944 | 350.7 | 15,235 | 293.3 | 12,283 | 1,834.3 |

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 24,514百万円 (28.6%) 2022年3月期第1四半期 19,069百万円 (3,231.6%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期第1四半期 | 30.11 | — |
| 2022年3月期第1四半期 | 40.76 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年3月期第1四半期 | 740,589 | 298,686 | 39.2 | 982.36 |
| 2022年3月期 | 698,836 | 279,544 | 38.9 | 919.88 |

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 290,489百万円 2022年3月期 272,017百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | — | 16.00 | — | 18.00 | 34.00 |
| 2023年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2023年3月期(予想) | — | 18.00 | — | 18.00 | 36.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|------|--------|-------|--------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 266,000 | 18.3 | 23,000 | △15.6 | 24,000 | △19.6 | 18,500 | △16.1 | 62.56 |
| 通期 | 540,000 | 15.4 | 46,500 | △8.3 | 48,500 | △15.3 | 37,000 | 18.4 | 125.12 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|---------------|----------|---------------|
| 2023年3月期1Q | 302,942,682 株 | 2022年3月期 | 302,942,682 株 |
|------------|---------------|----------|---------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|------------|-------------|----------|-------------|
| 2023年3月期1Q | 7,235,445 株 | 2022年3月期 | 7,234,296 株 |
|------------|-------------|----------|-------------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|---------------|------------|---------------|
| 2023年3月期1Q | 295,708,227 株 | 2022年3月期1Q | 301,333,049 株 |
|------------|---------------|------------|---------------|

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありうることをご承知おきください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響からの持ち直しの動きが続いたものの、中国でのロックダウンや半導体不足などによる自動車減産、ウクライナ情勢も影響した原燃料価格の上昇や世界的なインフレの進行、物流の混乱など、先行き不透明な状況のうちに推移しました。

このような環境の中、当社グループでも中国のロックダウンや自動車減産の影響を受け、一部製品の販売数量が減少したものの、需要が伸長する製品については販売機会を着実に捉え販売数量を伸ばすとともに、高騰する原燃料価格や物流費の販売価格への転嫁、徹底したコストダウンを実施してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は1,279億81百万円（前年同期比14.9%増）、営業利益は129億89百万円（同6.8%減）、経常利益は154億47百万円（同1.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は89億3百万円（同27.5%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、各事業が負担すべき費用を負担し、グループ全体の利益への貢献に責任を持って事業運営する体制に移行するため、全社共通費用を全て各事業に配賦する方法に変更しています。前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の配賦方法に基づき組み替えた数値で比較しております。

[メディカル・ヘルスケア事業]

コスメ・健康食品事業は、健康食品素材の販売数量が増加したものの、中国のロックダウンの影響により化粧品原料の販売数量が減少し、減収となりました。

ライフサイエンス事業は、キラル関連製品の販売が中国のロックダウンの影響を受けたものの、その後の需要回復やその他の海外拠点での販売が好調に推移したことなどにより、増収となりました。

当部門の売上高は、54億18百万円（前年同期比13.1%増）、営業利益は、販売数量の増加などにより、6億72百万円（同17.5%増）となりました。

[スマート事業]

液晶表示向けフィルム用の酢酸セルロースや高機能フィルムなどのディスプレイ事業は、液晶パネルの在庫調整の影響により、酢酸セルロースの販売数量が減少したものの、高機能フィルムの販売数量が増加し、増収となりました。

電子材料向け溶剤やレジスト材料などのIC/半導体事業は、液晶パネル材料向けの販売数量が減少したものの、需要が好調に推移した半導体材料向けの販売数量の増加や、原燃料価格上昇に伴う販売価格の上昇などにより、増収となりました。

当部門の売上高は、95億61百万円（前年同期比19.7%増）、営業利益は、原燃料価格の上昇や研究開発費の増加などにより、11億39百万円（同24.1%減）となりました。

[セイフティ事業]

自動車エアバッグ用インフレーター（ガス発生装置）などのモビリティ事業は、半導体不足や中国のロックダウンなどによる自動車減産の影響を受けたものの、新型コロナウイルスの影響からの回復基調であった前年同期比では販売数量が増加したことや、為替の影響により、増収となりました。

当部門の売上高は、177億86百万円（前年同期比9.4%増）、利益面では、原材料価格や物流費の上昇などにより、営業損失3億60百万円（前年同期は営業損失31百万円）となりました。

[マテリアル事業]

酢酸は、定期修繕に伴う販売調整や、前期高騰した酢酸市況の軟化により、減収となりました。

酢酸誘導体は、酢酸エチルの販売数量増加などにより、増収となりました。

アセテート・トウは、前年同期の減収要因であった会計基準変更の影響が無くなったことに加え、物流混乱に伴う顧客での在庫確保などにより販売数量が増加したことや、為替の影響により、増収となりました。

カプロラクトン誘導体やエポキシ化合物などは、ポリウレタン向けや、電子材料用途などの需要が好調に推移し販売数量が増加したことや、原燃料価格上昇に伴う販売価格の是正などにより、増収となりました。

当部門の売上高は、346億61百万円（前年同期比22.5%増）、営業利益は、販売数量の増加などにより、48億64百万円（同11.0%増）となりました。

[エンジニアリングプラスチック事業]

ポリアセタール樹脂、PBT樹脂、液晶ポリマーなどポリプラスチック株式会社の事業は、中国のロックダウ

ンの影響を受け、新型コロナウイルスの影響からの需要回復で販売数量が急増していた前年同期と比較して販売数量が減少したものの、継続的な販売価格の是正や、為替の影響により、増収となりました。

A B S樹脂、エンブラアロイ樹脂、フィルム、水溶性高分子などダイセルミライズ株式会社の事業は、中国のロックダウンの影響を受けたものの、原燃料価格上昇に伴う販売価格の是正などにより、増収となりました。

当部門の売上高は、587億44百万円（前年同期比14.1%増）、営業利益は、販売数量の減少などにより、65億70百万円（同8.1%減）となりました。

[その他]

その他部門は、防衛関連事業での販売数量が減少したことなどにより、減収となりました。

当部門の売上高は、18億8百万円（前年同期比29.3%減）、営業利益は、1億2百万円（同72.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

総資産は、現金及び預金や棚卸資産等の増加により、前連結会計年度末に比し417億53百万円増加し、7,405億89百万円となりました。

負債は、短期借入金等の増加により、前連結会計年度末に比し226億10百万円増加し、4,419億2百万円となりました。

また純資産は、2,986億86百万円となりました。純資産から非支配株主持分を引いた自己資本は、2,904億89百万円となり自己資本比率は39.2%となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 88,130 | 100,020 |
| 受取手形及び売掛金 | 102,562 | 105,060 |
| 有価証券 | 2,398 | 1,595 |
| 棚卸資産 | 142,002 | 160,900 |
| その他 | 25,186 | 28,426 |
| 貸倒引当金 | △32 | △43 |
| 流動資産合計 | 360,247 | 395,961 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 61,408 | 63,031 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 71,823 | 73,092 |
| 土地 | 31,660 | 32,118 |
| 建設仮勘定 | 60,279 | 62,206 |
| その他(純額) | 4,671 | 4,648 |
| 有形固定資産合計 | 229,843 | 235,097 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 363 | 391 |
| その他 | 9,702 | 10,188 |
| 無形固定資産合計 | 10,066 | 10,579 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 73,246 | 71,893 |
| 繰延税金資産 | 2,474 | 2,546 |
| 退職給付に係る資産 | 8,686 | 9,537 |
| その他 | 14,314 | 15,014 |
| 貸倒引当金 | △42 | △40 |
| 投資その他の資産合計 | 98,679 | 98,951 |
| 固定資産合計 | 338,589 | 344,628 |
| 資産合計 | 698,836 | 740,589 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 61,888 | 65,021 |
| 短期借入金 | 22,198 | 39,805 |
| 1年内償還予定の社債 | 10,003 | 10,003 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 12,272 | 13,153 |
| 未払法人税等 | 5,529 | 3,665 |
| 環境対策引当金 | 14 | 14 |
| 資産除去債務 | 194 | 172 |
| その他 | 41,797 | 42,394 |
| 流動負債合計 | 153,898 | 174,230 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 130,000 | 130,000 |
| 長期借入金 | 106,029 | 107,112 |
| 繰延税金負債 | 16,311 | 19,083 |
| 役員退職慰労引当金 | 89 | 86 |
| 修繕引当金 | 1,052 | 1,481 |
| 環境対策引当金 | 125 | 124 |
| 退職給付に係る負債 | 6,623 | 4,553 |
| 資産除去債務 | 1,255 | 1,277 |
| その他 | 3,906 | 3,952 |
| 固定負債合計 | 265,394 | 267,672 |
| 負債合計 | 419,292 | 441,902 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 36,275 | 36,275 |
| 資本剰余金 | 14 | 14 |
| 利益剰余金 | 174,500 | 178,080 |
| 自己株式 | △6,090 | △6,090 |
| 株主資本合計 | 204,699 | 208,280 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 36,813 | 35,835 |
| 繰延ヘッジ損益 | 27 | 40 |
| 為替換算調整勘定 | 25,966 | 40,180 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 4,509 | 6,153 |
| その他の包括利益累計額合計 | 67,317 | 82,209 |
| 非支配株主持分 | 7,526 | 8,196 |
| 純資産合計 | 279,544 | 298,686 |
| 負債純資産合計 | 698,836 | 740,589 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 111,358 | 127,981 |
| 売上原価 | 75,891 | 89,756 |
| 売上総利益 | 35,467 | 38,225 |
| 販売費及び一般管理費 | 21,522 | 25,235 |
| 営業利益 | 13,944 | 12,989 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 64 | 64 |
| 受取配当金 | 577 | 600 |
| 持分法による投資利益 | 527 | 544 |
| 為替差益 | 62 | 1,480 |
| その他 | 491 | 334 |
| 営業外収益合計 | 1,724 | 3,024 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 342 | 362 |
| その他 | 91 | 203 |
| 営業外費用合計 | 433 | 566 |
| 経常利益 | 15,235 | 15,447 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産処分益 | 7 | 6 |
| 特別利益合計 | 7 | 6 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 122 | 298 |
| 事業整理損 | — | 552 |
| 特別損失合計 | 122 | 851 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 15,121 | 14,603 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,837 | 3,123 |
| 法人税等調整額 | 919 | 2,292 |
| 法人税等合計 | 2,756 | 5,415 |
| 四半期純利益 | 12,364 | 9,187 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 81 | 284 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 12,283 | 8,903 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 12,364 | 9,187 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6,068 | △979 |
| 繰延ヘッジ損益 | 12 | 12 |
| 為替換算調整勘定 | 729 | 14,050 |
| 退職給付に係る調整額 | △92 | 1,646 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △12 | 597 |
| その他の包括利益合計 | 6,704 | 15,327 |
| 四半期包括利益 | 19,069 | 24,514 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 18,884 | 23,795 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 184 | 719 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注2) |
|---------------------------|---------------------|-------|--------|--------|------------------------|---------|-------------|---------|--------|-------------------------------|
| | メディカ ル・ヘルス ケア | スマート | セイフティ | マテリアル | エンジニア リングプラ スチック | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 4,790 | 7,989 | 16,262 | 28,293 | 51,467 | 108,802 | 2,556 | 111,358 | — | 111,358 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 175 | 86 | 291 | 4,554 | 72 | 5,180 | 3,022 | 8,203 | △8,203 | — |
| 計 | 4,966 | 8,075 | 16,553 | 32,847 | 51,540 | 113,983 | 5,579 | 119,562 | △8,203 | 111,358 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 572 | 1,501 | △31 | 4,381 | 7,147 | 13,571 | 373 | 13,944 | — | 13,944 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メンブレン事業および運輸倉庫業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注2) |
|---------------------------|---------------------|-------|--------|--------|------------------------|---------|-------------|---------|--------|-------------------------------|
| | メディカ ル・ヘルス ケア | スマート | セイフティ | マテリアル | エンジニア リングプラ スチック | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 5,418 | 9,561 | 17,786 | 34,661 | 58,744 | 126,173 | 1,808 | 127,981 | — | 127,981 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 50 | 35 | — | 4,345 | 79 | 4,510 | 3,126 | 7,637 | △7,637 | — |
| 計 | 5,468 | 9,596 | 17,786 | 39,006 | 58,824 | 130,683 | 4,935 | 135,619 | △7,637 | 127,981 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 672 | 1,139 | △360 | 4,864 | 6,570 | 12,887 | 102 | 12,989 | — | 12,989 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メンブレン事業および運輸倉庫業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報
該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する情報

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適切に評価管理するため、全社共通費用の配賦方法を見直し、報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント利益又は損失の算定方法により作成したものを記載しております。